

社会資本総合整備計画（都市公園）

砺波チューリップ公園の長寿命化と安全・安心で
快適なまちづくり(防災・安全)(第2期)

令和3年1月

富山県砺波市

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和03年01月19日

計画の名称	砺波チューリップ公園の長寿命化と安全・安心で快適なまちづくり（防災・安全）（第2期）											
計画の期間	令和03年度～令和07年度（5年間）										重点配分対象の該当	○
交付対象	砺波市											
計画の目標	砺波チューリップ公園は開設時期が古く、公園施設の老朽化が進行しているため、砺波市公園施設長寿命化計画、及び、砺波チューリップ公園再整備計画を策定し、順次事業を実施しているところである。 令和3年度以降も、当該計画等に基づき再整備を実施し、都市公園利用者の利便性向上を図ること、又、災害時の指定緊急避難場所と指定付けられている当該公園の防災機能の強化を図り、安全・安心で快適なまちづくりに寄与することを目標とする。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	464	A	464	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初	R5末	R7末
1	砺波チューリップ公園内におけるゲリラ豪雨時等の一次避難場所（H=60cm以上且つ屋根有り場所）の収容人員を0人（R3当初）から160人（R7末）に増加する。 砺波チューリップ公園内におけるゲリラ豪雨時等の一次避難場所（H=60cm以上且つ屋根有り場所）の収容人員	0人	160人	160人
2	砺波チューリップ公園の年間利用者数を515,760人（R3当初）から528,000人（R7末）に増加する。 砺波チューリップ公園年間利用者数 =（通常利用者+となみチューリップフェア+KIRAKIRAミッション）	515760人	522000人	528000人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
砺波市国土強靱化地域計画に基づき実施される要素事業：A12-001及びA12-002全て												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	砺波市	直接	砺波市	-	-	砺波市都市公園等事業(重点)	砺波チューリップ公園における園路・広場、教養施設(野外劇場)、管理施設(照明施設)等の整備	砺波市						230		策定済
	A12-002	公園	一般	砺波市	直接	砺波市	-	-	砺波市都市公園等事業(重点)(5か年防公)	災害時の一次避難地となる砺波チューリップ公園の再整備	砺波市						234		策定済
											小計						464		
											合計						464		

参考図面(防災・安全交付金)

計画名称	砺波チューリップ公園の長寿命化と安全・安心で快適なまちづくり(防災・安全)(第2期)		
計画の期間	令和3年度～令和7年度(5年間)	交付対象	砺波市
 <div data-bbox="302 1093 913 1189" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ■ 砺波市都市公園等事業(重点) ■ 砺波市都市公園等事業(重点)(5か年防公) </div>			

事前評価チェックシート

計画の名称： 砺波チューリップ公園の長寿命化と安全・安心で快適なまちづくり（防災・安全）（第2期）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 関連する上位計画等との整合性が図られているか	○
I. 目標の妥当性 地域の課題に適切に対応する目標となっているか	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性が確保されているか	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標が分かりやすいものとなっているか	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性が確保されているか	○
II. 計画の効果・効率性 事後評価時に検証可能な適切な指標となっているか	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が得られる計画となっているか	○
III. 計画の実現可能性 計画の熟度が高く、円滑な事業執行の環境が整っているか	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運が醸成されているか	○

社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）

計画の名称	1 砺波チューリップ公園の長寿命化と安全・安心で快適なまちづくり（防災・安全）（第2期）		重点計画の該当	○
計画の期間	令和3年度～令和7年度（5年間）	交付対象	砺波市	
計画の目標	砺波チューリップ公園は開設時期が古く、公園施設の老朽化が進行しているため、砺波市公園施設長寿命化計画、及び、砺波チューリップ公園再整備計画を策定し、順次事業を実施しているところである。令和3年度以降も、当該計画等に基づき、再整備を実施し、都市公園利用者の利便性向上を図ること、又、災害時の指定避難所として位置付けられている当該公園の防災機能の強化を図り、安全・安心で快適なまちづくりに寄与することを目標とする。			

交付金の執行状況

（単位：百万円）

	R3	R4	R5	R6	R7
配分額 (a)	62.500				
計画別流用 増△減額 (b)	0.000				
交付額 (c=a+b)	62.500				
前年度からの繰越額 (d)	0.000				
支払済額 (e)	22.060				
翌年度繰越額 (f)	40.440				
うち未契約繰越額 (g)	7.531				
不用額 (h = c+d-e-f)	0.000				
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.120				
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合その理由	R3補正予算による配分であり、チューリップフェア後の工事施行となるため。				